

事務連絡  
平成 27 年 3 月 3 日

各都道府県・指定都市教育委員会指導事務主管課  
各都道府県知事部局私立学校主管課 御中  
附属高等・中等教育学校を置く各国立大学法人担当課

文部科学省初等中等教育局国際教育課

青少年交流事業「JENESYS2.0（中国高校生招へい）」への  
協力及び調査の実施について（依頼）

平素より、国際交流、国際理解教育の推進に御協力を賜り、ありがとうございます。

さて、外務省から、平成 25 年度より実施している青少年交流事業「JENESYS2.0」に関して、別紙（写）のとおり周知及び受入れに係る協力、並びに中国高校生の受入れに関する調査実施の依頼がありました。

本事業により、中国高校生を受け入れ、相互の交流を深めることは、国際理解教育の推進に資するものと考えられますので、御協力の程よろしくお願いいたします。

については、貴域内の市町村教育委員会及び所管の学校に対して事業の周知及び受入れ希望の有無や受入れ可能人数等について調査の上、直接、外務省宛てに F A X により提出をお願いいたします。なお、受入れの希望がない場合も、その旨、回答願います。

#### 記

- 1 提出物 調書（別紙 2-1、2-2）
- 2 提出期限 平成 27 年 4 月 27 日（月）
- 3 提出先 外務省アジア大洋州局中国・モンゴル第一課  
（F A X 03-5501-8260）

#### 【事業に関する問合せ先】

外務省アジア大洋州局中国・モンゴル第一課  
TEL：03-5501-8000（内線 5010）  
FAX：03-5501-8260

#### 【通知に関する問合せ先】

文部科学省初等中等教育局国際教育課国際理解教育係  
TEL：03-5253-4111（内線 3562）  
FAX：03-6734-3738



亜中モ1第 2289 号

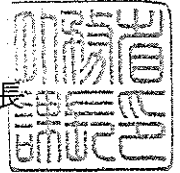
平成27年2月24日

文部科学省初等中等教育局

国際教育課長 殿

外務省アジア大洋州局

中国・モンゴル第一課長



青少年交流事業「JENESYS 2.0（中国高校生  
招へい）」に関する協力依頼について

当省が平成25年より実施している青少年交流事業「JENESYS 2.0」に際しましては、貴省及び各都道府県教育委員会等の多大なるご協力を賜り、感謝申し上げます。

本事業については、これまでも貴省へご連絡しているところですが（平成25年3月14日付亜地政合第221号）、中国につきましては、年間1,500名規模の高校生招へいを引き続き実施していく予定であり、今般、4月以降の招へい事業の日程案を作成しました（別紙1～3）。従来と同様に高校での青少年との交流行事等を考えておりますところ、貴省におかれましては、各都道府県教育委員会等に対し、本事業の概要及び受け入れに関する調書への回答協力を周知頂くとともに、今後、実施団体より各高校等に対し具体的な受け入れの可能性等を打診させて頂くことに際し、協力を呼びかけて頂けるようお願い申し上げます。

なお、調書につきましては、受け入れが困難な場合でも4月27日（月）までに当省アジア大洋州局中国・モンゴル第一課までご回答いただくようご案内いただきますようお願い申し上げます。

付属添付

〈中国高校生 短期招へい事業〉

1. 主管団体：公益財団法人日中友好会館

2. 来日時期：

- ① 2015年度中国高校生訪日団第1陣 200名 ※1陣は調書の対象としません。  
2015年 6月16日(火)～6月24日(水)
- ② 2015年度中国高校生訪日団第2陣 250名  
2015年 9月8日(火)～9月16日(水)
- ③ 2015年度中国高校生訪日団第3陣 250名  
2015年 10月12日(月)～10月20日(火)
- ④ 2015年度中国高校生訪日団第4陣 250名  
2015年 11月3日(火)～11月11日(水)
- ⑤ 2015年度中国高校生訪日団第5陣 250名  
2015年 11月24日(火)～12月2日(水)
- ⑥ 2015年度中国高校生訪日団第6陣 250名  
2015年 12月8日(火)～12月16日(水)
- ⑦ 香港・澳門高校生訪日団 101名(香港71名、澳門30名)  
2015年 12月15日(火)～12月23日(水)

※⑦の澳門高校生の招聘については、現在調整中のため、香港高校生のみになる可能性があります。

3. 依頼内容：

①学校交流(高等学校訪問)

訪問時間：原則として終日交流を希望しますが、午後のみ半日交流でも可。

内 容：日本高校生との交流会、授業参加、部活動参加等

受け入れ人数：運営・管理の都合上、1都道府県当たり60名または30名の単位でお願いいたします。

(1校あたり30名の受け入れを基本としますが、各都道府県内で複数校に分かれる場合、1校につき最低15名程度で受け入れをお願いいたします。)

※実際の受け入れ人数は引率を含め若干名増加する予定です。

※訪問の際は、各校に通訳を最低1名派遣します。

※訪日する中国高校生は英語が堪能な生徒を選抜しています。

※移動、宿泊の手配については、(公財)日中友好会館または同公益財団が委託する実施団体が行います。

②ホームビジット・ホームステイ実施団体の紹介 ※国際課のみご回答願います

来日中、可能な範囲で、ホームビジット・ホームステイ(農家民泊、民家ステイを含む)の実施を予定しています(原則として来日期間中の土曜日に実施、1団体当たり30名単位を予定。)

貴都道府県内で候補となるホームビジット・ホームステイ実施団体がございましたらご紹介願います。

4. 経費：本交流に関わる経費は、主管団体が負担いたします(但し、支払い制限有り)。詳細につきましては、実施の段階でご案内致します。

5. 連絡先：公益財団法人日中友好会館 総合交流部

行平 紀子、園田 亜寿沙、堀口 努、栃木 牧子

〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3

TEL：03-5800-3749 FAX：03-5800-5472

E-MAIL：yukihira@jcfc.or.jp(行平)、sonoda@jcfc.or.jp(園田)

horiguchi@jcfc.or.jp(堀口)、tochigi@jcfc.or.jp(栃木) 以上

外務省では来年度(平成27年度)に中国から高校生1,551名を招へいし、日本各地で学校交流等を含む交流を計画しています。

同事業は8泊9日の日程の短期招へい事業です。東京で公式行事を終了した後、各分団に分かれて交流を行う予定です(委託機関:公益財団法人日中友好会館)。

貴都道府県にお受け入れ頂きたい箇所は下記日程案の学校交流(高等学校訪問)です。学校交流以外(移動、宿泊)の手配に関しましては、委託機関である(公財)日中友好会館または同公益財団が委託する実施団体が行います。受け入れの人数は運営・管理の都合上、1都道府県当たり、60名または30名(引率を除く)の単位でお願いいたします。受け入れ依頼時期、受け入れ依頼人数の調整につきましては、委託機関である(公財)日中友好会館担当者より、貴都道府県・指定都市ご担当窓口にご連絡させていただきます。

公立高等学校につきましては各都道府県・指定都市教育委員会、私立高等学校につきましては各都道府県知事部局、国立大学法人附属高等学校につきましてはその国立大学法人にて、学校交流受け入れ可能な人数・時期等を取りまとめ頂き、お受け入れ可能な時期・人数、それぞれ担当者名及び連絡先を下記にご記入ください。詳細は「学校交流受け入れにかかる詳細」欄にご記入ください。また、ご希望、ご感想、ご要望等があれば、ご記入願います。

また、来日中、可能な範囲で、ホームビジット・ホームステイ(農家民泊、民家ステイを含む)の実施を予定しています。各都道府県・指定都市国際課におかれましては、貴都道府県内で候補となるホームビジット・ホームステイ実施団体がございましたら、下記にご記入願います。なお、詳細問い合わせや受け入れ依頼については、(公財)日中友好会館担当者より、直接、ホームビジット・ホームステイ実施団体窓口にご連絡させていただきます。

なお、学校交流の受け入れを全日程希望しない、推薦するホームビジット・ホームステイ実施団体がない場合でも、その旨、ご回答頂きたく、お願い申し上げます。

お手数ですが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

陣名	招へい人数	全体日程						貴都道府県での学校交流受入日程			受け入れ希望	受け入れ可能人数	
		月	日	曜	月	日	曜	月	日	曜			
<記入例>													
								①	9	11	金	○	60名
								②	9	14	月	×	
2015年度 中国高校生訪日団 第2陣	250名	9	8	火	～	9	16	水	①	9	11	金	
								②	9	14	月		
2015年度 中国高校生訪日団 第3陣	250名	10	12	月	～	10	20	火	①	10	14	水	
								②	10	16	金		
2015年度 中国高校生訪日団 第4陣	250名	11	3	火	～	11	11	水	①	11	6	金	
								②	11	9	月		
2015年度 中国高校生訪日団 第5陣	250名	11	24	火	～	12	2	水	①	11	27	金	
								②	11	30	月		
2015年度 中国高校生訪日団 第6陣	250名	12	8	火	～	12	16	水	①	12	11	金	
								②	12	14	月		
香港・澳門 高校生訪日団	101名	12	15	火	～	12	23	水	①	12	18	金	
								②	12	21	月		
計													

\*中国高校生訪日団第1陣(6/16-6/24)は、調書の対象としません。

(公財)日中友好会館より、各都道府県・指定都市ご担当窓口にご連絡し、お受け入れ依頼をさせていただきます。

\*澳門高校生の招聘は調整中のため、香港高校生のみになる可能性があります。

\*8泊9日間の日本滞在中に2回の学校交流を予定しています。

\*上記日程は変更になる場合があります。

<p>学校交流 受け入れにかかる詳細(任意)</p>	<p>受け入れ校数、学校名、各校受入人数等、可能な範囲でご記入ください。</p>
<p>その他日中高校生交流事業 全体に対する要望(任意)</p>	
<p>ホームビジット・ホームステイ 実施団体(任意) ※国際課のみご回答願います。</p>	<p>団体名、連絡先等をご記入ください。</p>

<p>都道府県・指定都市名(必須)</p>	
<p>部署名(必須)</p>	
<p>職名(必須)</p>	
<p>ふりがな 氏名(必須)</p>	
<p>直通電話(必須)</p>	
<p>FAX(必須)</p>	
<p>メールアドレス(必須)</p>	

調書提出先 : 〒100-8919 東京都千代田区霞が関2-2-1 FAX(03)5501-8260

外務省アジア大洋州局中国・モンゴル第一課 担当:石井, 柏葉

調書提出期限: 平成27年4月27日(月)

## 平成27年度中国高校生訪日団短期招へい事業 交流日程案

	第1、2、4、5、6陣、香港・澳門			第3陣		
	曜日	時間	予定	曜日	時間	予定
1日目	火	午後	日本着 オリエンテーション	月	午後	日本着 オリエンテーション
2日目	水	午前	セミナー	火	午前	セミナー
		午後	企業の視察・先端技術に関する参観		午後	企業の視察・先端技術に関する参観
		夜	歓迎会		夜	歓迎会
3日目	木	午前	地方へ移動	水	午前	学校交流①
		午後	地方参観 日本文化体験(温泉旅館宿泊)		午後	
4日目	金	午前	学校交流①	木	午前	地方へ移動
		午後			地方参観	
5日目	土	午前	体験プログラム等	金	午前	学校交流②
		午後			午後	
6日目	日	午前	地方参観	土	午前	体験プログラム等
		午後	移動		午後	
7日目	月	午前	学校交流②	日	午前	地方参観
		午後			午後	包括的な日本理解に関する訪問・参観 日本文化体験(温泉旅館宿泊)
8日目	火	午前	大学訪問	月	午前	移動
		午後	包括的な日本理解に関する訪問・参観 商業施設視察		午後	大学訪問 商業施設視察
		夜	歓送報告会		夜	歓送報告会
9日目	水	午前	帰国	火	午前	帰国

\* 上記日程案は訪問先によって若干異なります。

\* 学校交流以外のプログラムの手配は、(公財)日中友好会館または同公益財団が委託する実施団体が行います。